



令和6年度 特色ある学校づくり

# 佐世保市立世知原小学校

佐世保市世知原町栗迎194番1号

校長 兼 正 晴

児童数 94名 (R6・5・1現在)

学級数 9学級

✉ [setibarues@city.sasebo.ed.jp](mailto:setibarues@city.sasebo.ed.jp)

HP <http://www.city.sasebo.ed.jp/es-sechibaru/asp/default.asp>



## 創立150周年

ふるさとと世知原を愛し、みんなと共に、たくましく生きる子供の育成

～開知の学び（みんなと学び・心を開き・挑戦する）～

### 1 活動の目的

「開知の学び」という原点に返り子供たちを教育しようとする

特に、新学習指導要領に対応した子どもたちの学力の向上を図った。また、150周年と結び付けたイベントを開催し、母校に愛着を感じる子どもたちの育成を図った。「開知の学び」合言葉にし、これまでの取組を継続し、「世知原小ならではの」教育活動を実践した。

また、ふるさとを愛し、互いの絆を深めていくとともに、心豊かな人間関係の育成と生きる力の育成をめざして、目標を次のように設定した。

- (1) 変化の激しい社会を生きぬく「確かな学力」の定着を図り、夢(目標)に向かって、自ら課題を見つけ、解決していこうとする意欲を高める。
- (2) 様々な人々とのふれあいを通して、他者との関わり方やコミュニケーションを学び、感謝する心ややさしい思いやりのある心を育む。
- (3) 「ふるさと(地域)」に目を向け、豊かな自然を守り、住みよい環境をつくっていこうとする心を育てる。

### 2 特色ある学校づくりの取組

(1) 「開知の学び」～みんなと学ぶ～

●子供たちの学力の向上を図り、未来を生き抜く人材を育成する。

取組の目標	○論理的に分かりやすく表現する子どもの育成。 ○家庭学習に自主的に取り組む子どもの育成。 ○ICTの積極的活用により、未来に生きる子供を育成する。
取組の内容	○子どもたちの基礎学力を高めるため、年3回の漢字検定・算数検定の実施。 ○子どもたちの感性を高めるための俳句学習の実施。 ○年1回学力検査の実施。

	<p>○校内研修の中でICTを活用した授業による見える化を行うことで子どもたちの躰きを感じ、教師の授業力向上と子どもの学力向上を図る。</p> <p>○家庭と連携した自学ノートの習慣化を図る。</p>
取組の成果	<p>○標準学力検査できわめて全国平均に近づく数値を出した。</p> <p>○俳句などの表現活動を通して、子どもたちの語彙力の広がりが見られた。</p> <p>○子どもたちの中に学び合うことの楽しさに目覚め、授業が楽しいと感じる子どもが増加した。</p>



ICT活用



2年生研究授業

(2)「開知の学び」～心をひらく～

<p>●今年度は創立150周年の年にあたりたくさんのイベントを通してまとまりのある集団作りをおこなった。</p>	
取組の目標	<p>○校内でのあいさつを地域へ広げ、進んで挨拶ができる子どもを育成する。</p> <p>○協働し、助け合うことで世知原が大好きな子どもを育成する。</p> <p>○みんなで話し合い、解決する子どもを育成する。</p>
取組の内容	<p>○150周年を記念して、記念式典・バルーンリリースなどたくさんのイベントを行う。</p> <p>○朝のボランティア清掃を伝統にするために、5・6年が率先して活動する。</p> <p>○花いっぱい運動・記念植樹を通して生き物のいのちを大切にする子供を育てる。</p> <p>○I チェックや年間3回行う生活指導アンケートを通して、子どもたちの心に寄り添った生活指導を行う。</p> <p>○長縄大会・朝の遊び・冬の雪遊びなど世知原の自然を生かした活動を行う。</p>
取組の成果	<p>○子どもたちの卒業式での俳句から、世知原小学校を大事にし、誇りに思う言葉が聞かれた。</p> <p>○小さな言い争いや、子ども同士の暴言が減り、友だちにやさしくする子供が増えた。</p> <p>○朝のボランティア活動は世知原小学校の伝統になりつつある。</p> <p>○記念植樹で植えた桜が花を咲かせるのを楽しみにしている子供が増えた。</p> <p>○150周年記念式典では、たくさんの地域の人も来場され、是非世知原小のためにとたくさんの激励をいただいた。</p>



バルーンリリース



150周年記念式典



150周年記念座談会

(3) 「開知の学び」～挑戦する～

<p>●今までになかった新たな挑戦をし、いろいろなことにチャレンジする子どもを育成する。</p>	
取組の目標	<p>○今までの伝統を継承し、新たなものを生み出す子供を育成する。</p> <p>○約束を守り、地域の人やものを大切にする子供を育成する。</p> <p>○粘り強く課題に取り組み、すべてのことを成し遂げる人材を育成する。</p>
取組の内容	<p>○世知原浮立の伝統を継承し、北川内浮立の指導を受け、今までにない新たな浮立を完成させる。</p> <p>○共育ネットワークやしめ縄づくり・餅つき大会・ふれあい集会・どんと焼きなど地域と家庭との連携を図り、外に世知原小学校の良さを発信する。</p> <p>○運動会で3世代リレーや、ドッチビー大会を実施し、家庭の力の向上を図る。</p> <p>○お茶うがいの取り組み、インフルエンザなど感染症予防に努める。</p> <p>○茶摘み体験など世知原らしい学習を展開する。</p> <p>○宿泊体験学習で世知原少年自然の家を活用したテントキャンプを実施する。</p> <p>○歌唱指導の講師として今鹿倉先生を招き、音楽の力を高める。</p> <p>○子育て講演会に吉田先生を講師に招聘し、新一年保護者対象にお話をしていた。</p>
取組の成果	<p>○浮立は、最初の口上が素晴らしく歴代最高という声が地域保護者から聞かれた。</p> <p>○しめ縄づくりやもちつき大会には、200人近くの来校者があり、喜びや歓喜にあふれるイベントとなった。</p> <p>○ふれあい集会にも、約60名の地域の方々（老人会など）が来校され、子どもたちも笑顔、地域も笑顔になるイベントが開催できた。</p>



子ども浮立



ふれあい集会



運動会3世代リレー

#### (4) 今年度の取り組みを振り返って

開知の学び3年目の取り組み、「開知の学び」という言葉が浸透し、日々活動に目を輝かせている子どもたちの姿を目の当たりにし、職員・家庭・地域には、笑顔の花が咲いていた。校長先生が3年前に赴任され、世知原の子どもはこうあってほしいという願いを本年度いろいろな行事で具現化できたと思う。また、地域からも学校や子どもたちに称賛の声が寄せられ、「世知原小学校の子どもでよかった」「一年間楽しかった」など子どもたちから充実感のある言葉が聞かれた。この子どもたちが、世知原の未来、いや日本の未来を背負って立つ人材に育ててくれることを願い、本年度の特色ある学校づくりの活動を締めくくりたいと思う。

